

—みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜—

# 横浜みどりアップ計画 4か年の評価・提案

横浜みどりアップ計画市民推進会議平成 29 年度報告書

横浜みどりアップ計画市民推進会議

平成 30 年●月

## 目 次

1	はじめに .....	1
2	横浜みどリアップ計画と市民推進会議 .....	2
	(1) 横浜みどリアップ計画	
	(2) 横浜みどリアップ計画市民推進会議	
3	市民推進会議 平成 29 年度の活動実績 .....	5
	(1) 平成 29 年度の活動の概要	
	(2) 活動の詳細内容	
	①市民推進会議（全体会議）	
	②施策別専門部会	
	③調査部会（現地調査）	
	④広報・見える化部会	
4	横浜みどリアップ計画 4か年の評価、提案 .....	10
	◆計画の体系	
	◆評価・提案の概要	
	◆各取組の柱のハイライト	
	(1) 取組の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む .....	●
	施策 1 樹林地の確実な保全の推進	
	施策 2 良好な森を育成する取組の推進	
	施策 3 森と市民とをつなげる取組の推進	
	(2) 取組の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる .....	●
	施策 1 農に親しむ取組の推進	
	施策 2 地産地消の推進	
	(3) 取組の柱 3 市民が実感できる緑をつくる .....	●
	施策 1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	
	施策 2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	
	(4) 効果的な広報の展開 .....	●
	市民の理解を広げる広報の展開	
5	市民推進会議委員名簿 .....	●
6	市民推進会議委員からのコメント .....	●
7	市民推進会議広報誌 .....	●
	「みどリアップQ」（平成 29 年度発行分）	

## (1)取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森(樹林地)の多様な役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

### 施策1 樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

みどり税

#### ◆事業概要(計画書から抜粋)

市内に残る樹林地の多くは民有地であり、まとまりのある樹林地を保全して次世代に引き継ぐためには、土地を所有する方が、できるだけ持ち続けられるよう支援することが必要です。そこで、緑地保全制度の指定により土地所有者への優遇措置を講じることで、樹林地を保全します。

また、土地所有者の不測の事態等による、樹林地の買入れ申し出に対応します。

#### ◆実績

項目	29年度		4か年の実績※	5か年の目標
	目標(見込)	進捗状況※		
<b>取組1</b>	<b>緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り</b>			
新規指定面積	100ha	8.9ha	275.5ha	500ha
買取面積	22.0ha	8.2ha	75.2ha	108ha

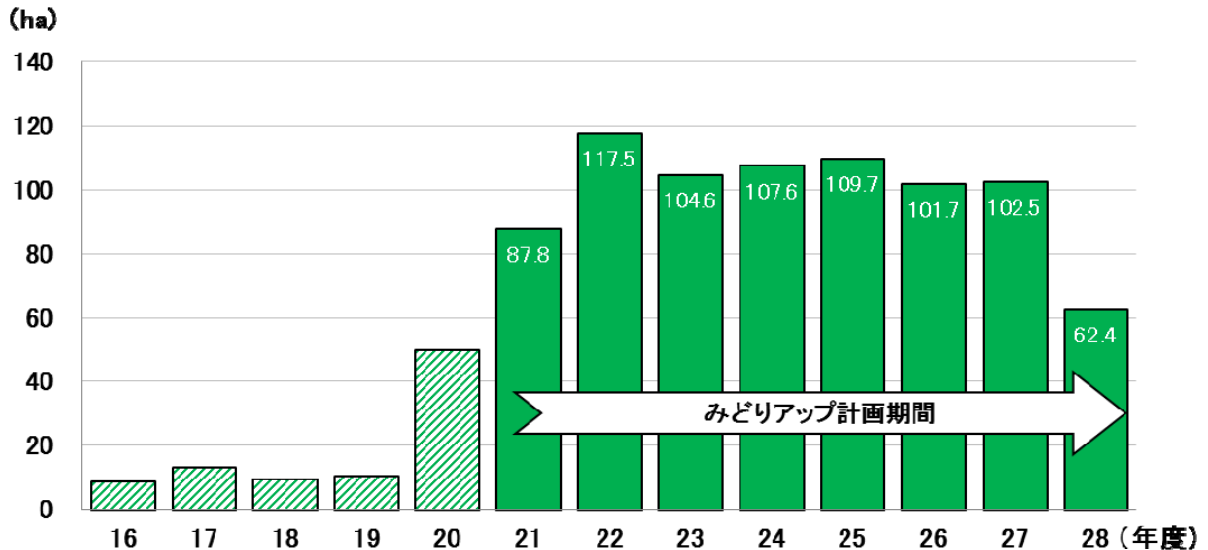
※11月末時点



特別緑地保全地区に新規指定された緑地  
(金沢区 富岡東三丁目特別緑地保全地区)



土地所有者の不測の事態により買入れた緑地  
(旭区 上川井町堂谷特別緑地保全地区)



【図】緑地保全制度による年度ごとの新規指定面積の推移

**市担当者からのコメント(環境創造局緑地保全推進課)**

緑地保全制度による指定については、これまでに大部分の土地所有者への働きかけを済ませているため、過去に指定の同意をいただけなかった方にもみどりアップ計画以降の指定実績や維持管理費への助成などのメリットを強調し、より粘り強い働きかけをしています。また、今後の指定推進には、土地所有者の方が長く持ち続けられるための支援内容の充実が大切になると感じています。

一方で、土地所有者の中には、緑地保全制度の指定による土地利用の規制を受けずに、緑地をそのまま持ち続けたいという意向を持つ方もいるため、全ての緑地を指定することは困難です。

指定面積の拡大は重要ですが、部分的に指定された緑地を繋ぐように指定することや、区域を拡げて市民利用できる緑地を増やすなど、小面積の指定でも効果的な取組を進めることもこれまで以上に考えていきたいです。

**◆施策1についての評価・提案**

・緑地保全制度による樹林地の指定は、目標を達成できていませんが、小面積の指定が多くなった背景などからも、土地所有者への丁寧な働きかけに努めていることを評価します。今後は樹林地の面積だけではなく質も踏まえ、市民にとって意味のある指定が増えていくことを期待します。

・不測の事態等による買取りは、着実に対応できており評価します。

・身近にある小規模な緑も生物の生息域となり、生物多様性にも寄与することから、市域における緑のネットワークの形成として今後もそれらを含めた緑の保全について着実に進めてください。

## 施策2 良好な森を育成する取組の推進

事業② 生物多様性・安全性に配慮した森づくり

みどり税

### ◆事業概要(計画書から抜粋)

樹林地の維持管理(森づくり)を行う際の技術指針である森づくりガイドライン等を活用し、生物多様性の保全、利用者の安全や快適性の確保、良好な景観形成など、森に期待される多様な役割に配慮した森づくりを推進します。また、緑地保全制度の指定を受けた土地を所有する方の維持管理負担を軽減するための支援を行います。

### ◆実績

項目	29年度		4か年の実績※	5か年の目標	
	目標	進捗状況※			
<b>取組2</b>	<b>森づくりガイドライン等を活用した森の育成</b>				
森づくりガイドライン等を活用した維持管理の推進	・市民の森等	推進	127 か所	488 か所	推進
	・まとまった樹林のある都市公園	推進	11 か所	54 か所	推進
保安全管理計画の策定の取組	・市民の森等	3か所	1か所策定済 3か所策定中	12 か所 (策定中含む)	15 か所
	・まとまった樹林のある都市公園	1か所	1か所策定中	13 か所 (策定中含む)	10 か所
<b>取組3</b>	<b>指定された樹林地における維持管理の支援</b>				
樹林地保全制度に指定している民有樹林地の維持管理の助成(交付受付)	130 件	申請受付 86 件	404 件 (見込み含む)	650 件	
<b>取組4</b>	<b>生物多様性に配慮した防災性・安全性の向上</b>				
市民の森等の斜面地での生物多様性に配慮した法面整備	4か所	1か所施工中 1か所施工準備中 3か所設計中	整備:8か所 施工中:1か所 施工準備中:1か所	10 か所	
<b>取組5</b>	<b>間伐材の有効利用</b>				
森づくり活動団体へのチップの貸出し	推進	申込2件	41 回	推進	

※11月末時点



森づくりガイドライン等を活用した維持管理の推進  
(栄区／飯島市民の森)



保安全管理計画策定の様子  
(戸塚区／まさかりが淵市民の森)



生物多様性にも配慮した防災や安全性の対策  
工事を行った法面(戸塚区／舞岡ふるさとの森)



チップパー貸出しの様子  
(泉区／(仮称)古橋市民の森)

### 事業③ 森を育む人材の育成

みどり税

#### ◆事業概要(計画書から抜粋)

市民や事業者と市の協働により森を育む取組を進めるため、森づくり活動に取り組む市民や団体を対象に、活動のための知識や技術に関する研修の実施や、ニュースレター等を活用した森づくりに関する情報発信を行います。また、森づくり活動を行う団体を対象に、活動に対する助成や、道具の貸出し、専門家の派遣といった支援を行います。

#### ◆実績

項目	29年度		4か年の 実績※	5か年の 目標	
	目標	進捗状況※			
<b>取組 6</b>	<b>森づくりを担う人材の育成</b>				
研修の実施	推進	7回実施	48回実施	推進	
ニュースレターの発行	推進	1回発行	13回発行	推進	
<b>取組 7</b>	<b>森づくり活動団体への支援</b>				
森づくり活動団体への支援	樹林地	延べ 10 団体	延べ 24 団体	延べ 103 団体	延べ 50 団体
	公園	延べ 10 団体	延べ 7 団体	延べ 35 団体	延べ 50 団体

※11 月末時点



森づくりを担う人材育成の様子  
(保土ヶ谷区／児童遊園地)



アドバイザー派遣の様子  
(泉区／(仮称)古橋市民の森)

#### 市担当者からのコメント(環境創造局みどりアップ推進課)

樹林管理において、特に樹林外周部の斜面で、災害予防を主目的とした剪定や萌芽更新により樹木を再生させるための伐採作業を行っていますが、作業の意義について、周辺の方々にご理解をいただけるようになったと感じています。保全管理計画の策定や計画的な管理についても、愛護会などにもずいぶん浸透し、連携しながら進められています。今後も作業成果の検証を行いながら、生物多様性や安全性など森の質を高める管理を着実に進めていきたいと考えています。

ニュースレターでは研修や支援制度の紹介、愛護会や森づくり活動団体の活動紹介などを行っています。今後、さらに活動の楽しみの幅が広がるよう、講演会や書籍、イベントなどの情報提供を行っていきます。また、双方向のコミュニケーションにより、読者のニーズにこたえられるような内容も検討します。

#### ◆施策2についての評価・提案

- ・森づくりガイドラインを活用した維持管理や、保全管理計画に基づく森づくりについて、実際に現地を見に行きました。地域の特性にあわせた管理がされ、また良好に維持されていることを評価します。
- ・緑地保全制度により指定した私有樹林地の維持管理の支援は、所有者が土地を持ち続けることに大いに役立っていることから、引き続き支援を行うとともに、利用者の声を聴くなど、ニーズに沿った支援内容の検討も必要です。
- ・今後増えていく保全した樹林地を良好に維持するためには森づくりを担う人材育成が欠かせません。森づくり活動に関する情報発信や、団体への専門家派遣等が引き続き充実することを期待します。

### 施策3 森と市民とをつなげる取組の推進

#### 事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

みどり税

#### ◆事業概要(計画書から抜粋)

森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関するイベントや講座の開催などにより、市民が森に関わるきっかけを提供します。また、平成25年度までに設置したウェルカムセンター(5館)を活用し、多くの市民が、横浜の森について理解を深めることができるような情報発信を行います。

#### ◆実績

項目	29年度		4か年の実績※	5か年の目標
	目標	進捗状況※1		
<b>取組8</b> 森の楽しみづくり				
イベント等の実施	36回	73回	418回	180回
<b>取組9</b> 森に関する情報発信				
ガイドマップの作成	推進	1地域で作成中	8地域(作成中含む)	新規に指定された市民の森等を対象に作成
ウェルカムセンターの運営※2	推進	推進	推進	推進

※1 11月末時点

※2 森の生き物情報の発信や自然体験行事、環境学習の提供などを実施しています。

#### 平成29年度 ～森の楽しみづくり イベントの内容～

- ・みどりアップ健康ウォーキング
- ・よこはま森の楽校
- ・森の中のプレイパーク
- ・マイスプーンづくり
- ・クラフト教室
- ・自然教室(昆虫観察会) など



みどりアップ健康ウォーキングの様子  
(南区/こども植物園)



よこはま森の楽校の様子  
(都筑区/東京都市大学)



森の中のプレイパーク「封印されし森の  
パズルを解き明かせ!」の様子  
(都筑区/都筑中央公園)





インタープリター養成講座の様子  
(保土ヶ谷区／児童遊園地)

### インタープリター養成講座について

横浜市では、市内に残るみどりの大切さを広く知っていただくため、横浜の森の魅力や役割を、単なる情報提供だけではなく、直接体験や教材を通して、効果的に伝える技術や知識を学ぶための講座「インタープリター養成講座」を実施しています。



ウェルカムセンターによる  
自然観察会の様子  
(戸塚区／舞岡ふるさと村)



川和市民の森・  
池辺市民の森マップ

#### 市担当者からのコメント(環境創造局みどリアップ推進課)

森の楽しみづくりとして、市内各地にある樹林地を活用したウォーキングや自然観察イベント等を実施しました。現在、市民の森やふれあいの樹林などの自然観察や散策のできる樹林地が市内に50か所以上ある事を広く知っていただくとともに、樹林地で過ごす時間の魅力を感じる機会を提供しました。

今年度は、都筑区で2番目の市民の森となる「池辺市民の森」ガイドマップを作成しています。平成21年度の計画開始から作り続けてきた「市民の森・ふれあいの樹林ガイドマップ」は21種類にもなりました。ガイドマップをきっかけに、市民が気軽に森を訪れることができるよう事業を推進していきます。

#### ◆施策3についての評価・提案

・森の楽しみづくりは、「よこはま森の楽校」や「みどりアップ健康ウォーキング」など、森に関わる市民のすそ野を広げるための工夫を凝らした取組をしており、目標を大きく上回る進捗での実施を評価します。また、この取組推進のため、インタープリターの養成と活用が進むことを期待します。

・みどりアップ計画の成果は市民に還元することが必要です。そういった観点から、森を知り、楽しむための情報提供を行うウェルカムセンターの役割は重要です。引き続き、森の魅力が伝わる情報発信や環境学習の機会の提供が充実していくことを期待します。

「森を育む」施策を検討する部会 部会長コメント

望月 正光